

製品名: NR1D1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84133**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100
分子量	Calculated MW: 67 kDa ; Observed MW: 58 kDa

抗原情報

遺伝子名	NR1D1
別名	EAR1; hRev; Nr1d1; Rev erbAalpha; Reverba; THRA1; THRAL;;NR1D1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P20393
免疫原	ヒト NR1D1 由来の合成ペプチド

背景

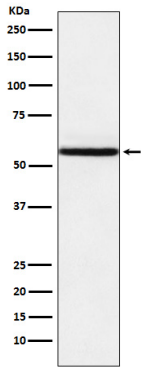
ヘム依存的に概日リズムと代謝経路を調整する転写抑制因子。概日リズムを制御する複雑な転写機構の不可欠な構成要素であり、コ

ア時計構成要素である BMAL1、CLOCK、CRY1 の発現を直接抑制することで概日時計の重要な負の肢を形成する。

研究分野

-

画像データ



Hela 細胞溶解物中の NR1D1 発現のウェスタン ブロット分析。